

# 守るために 知る

防災について正しい知識を身につけ日頃の備えを行うことで、災害時でもさまざまな情報をもとに自ら判断し、自分や家族、地域の人々の命を守るための行動をとることができます。

●**地域や人を知る**／災害発生時に役立つ施設や避難場所がどこにあるのか把握し、安全な避難経路を複数確認しておきましょう。また、地域にどのような人がいて、災害発生時にどのような防災活動ができるか知っておきましょう。普段から近くに体の不自由な人や高齢者、病気の人がいれば、さりげなく見守り、声をかけ、支援方法を考えておくことが大事です。

●**災害を知る**／災害発生時のメカニズムや引き起こされる被害についての知識を身につけ、命を守るための方法を考えましょう。

●**防災を知る**／防災に関する講習会に参加するなど、一人一人が積極的に防災に関する正しい知識と技能を身につけることが大切です。

## 防災研修会（防災知識の普及）

災害時に自主防災組織が効果的に活動し、被害を最小限に抑えるためには、多くの住民が防災に関する正しい知識を持っていなければなりません。そのためには、自主防災組織が住民に知識や情報を伝え、普及させていく必要があります。災害から命と財産を守るためには、住民一人一人が災害に備えて日頃から十分な準備しておくこと、住民同士の連帯感を高めておくことが極めて大切です。日頃から「自分の命は自分で守る」「自分たちの地域はみんなで守る」という「自助」「共助」の意識を持ちましょう。



## きいちゃんの災害避難ゲーム

「きいちゃんの災害避難ゲーム」とは、津波による犠牲者ゼロのため、災害時の迅速な避難行動や日頃からの備えの重要性、円滑な避難所運営のために必要となる協力体制などについて、楽しみながら実践的に学べる和歌山県オリジナルの災害対策シミュレーションゲームです。

総務課（吉備庁舎）で貸出用として10セット用意しています。ぜひ、自主防災組織など防災研修会開催の際には、ご活用ください。



## 自主防災組織の取り組みへの補助金

### 防災訓練（啓発）事業

地域住民を対象として実施する防災訓練や、防災知識の普及・啓発のための研修会などの開催に要する費用を補助します。

- 補助額／全額（上限あり）
- ・加入世帯 100 未満／上限 1 万 5,000 円
- ・加入世帯 100 以上／上限 2 万円

その他、「防災計画事業」「防災倉庫等設置事業」の補助金があります。詳しくは総務課（吉備庁舎）までお問い合わせください。

### 防災資機材整備・更新事業

地区防災拠点施設へ、災害に備えて防災資機材などを整備するための費用を補助します。

- 補助額／対象経費の2分の1（上限5万円）

主催者の声

